

メッセージアウトライン

日付	2014年2月9日
単元	詩篇と預言者
テーマ	主の教えを喜ぶ
タイトル	主の教えをよろこぼう
テキスト	詩篇1篇
参照箇所	
暗唱聖句	詩篇1:2-3a「主の教えを喜びとし・・・木のようだ」

導入	草花がイキイキと育つには、水が必要です。では、わたしたちがイキイキと育つには、何が必要でしょうか？
I	<p>神さまに背いて生きる人たちと同じように歩まない人は幸いです(1節)</p> <p>A. イエスさまと出会わなかったら、私たちも悪の道に従って生きていたでしょう</p> <p>B. 悪いことをしないで生きることは神さまに喜ばれます</p> <p>C. (4節) 悪の道に生きる人は、中身の無いもみがらのようです</p>
II	<p>いつも主の教えを喜びとし、その教えを口ずさむ人は幸いです</p> <p>A. 聖書は、私たちが幸せになるように、創り主が与えてくださる教え(指導)です</p> <p>B. みことばを日常的に、ディボーションし、心に留め、実践する人は喜びを発見します</p> <p>C. 主の教えを喜びとする人は幸せになります</p>
III	<p>そのような人は、水路のそばに植わった木のよう に、自然に豊かで幸せな人生を送ります</p> <p>A. 草木は、水が与えられれば自然に生茂り、水がなければ枯れてしまいます</p> <p>B. 主の教えに従う人は、自然にイキイキとし、何をしても栄えるのです</p> <p>C. (5-6節) 神を否定して生きる人は、滅びますが、イエスさまを信じれば命が与えられます</p>
結論	みことばに従う人は、幸せになります
適用	1. 神さまのみことばをいつも口ずさみましよう。いつもディボーションをして、深く味わいましよう。そうすれば喜びがわいてくるよ！2. 毎日みことばを行なう人になろう！あなたは何をしても栄えます。あなたはまず何から始めますか？今年はじめの決心をしよう。3. みことばに従うか、罪の心に従うか、選ぶのはあなたです！まず、クリスチャンになって幸せだあ〜と感謝しよう。そして、いつも主の教えの方を選ぼう！「そうすれば、あなたは何をしても栄える」って最強の約束だね！
備考	



メッセージアウトライン

日付	2014年2月16日
単元	詩篇と預言者
テーマ	主を信頼する
タイトル	主はわたしの羊飼い
テキスト	詩篇23
参照箇所	
暗唱聖句	詩篇23:1

導入	あなたにとって、未来に起こりそうなことで不安なことはなんですか？ また、自分の足りないところを見てクヨクヨしてしまうのはどんなときですか？ 将来の危険からあなたをいつも守り、必要なものは全て与えると約束してくれる人がいると思いますか？
I	<p>神さまは、いつも必要なものを与えてくださるので、私たちはいつも満ち足りることができます(1-3)</p> <p>A. 羊飼いは、羊が牧場で安心して休んだり草を食べたりできるようにします</p> <p>B. 羊飼いは、羊を疲れと渇きをいやす水場につれていきます</p> <p>C. 主は悩んだり疲れしたりしている私たちの心を生き返らせ、幸せになるように導いてくださいます</p>
II	<p>神さまがともにいてくださるので、私たちは何も恐れる必要がありません(4)</p> <p>A. 人生にはとても大変なことが起こることがあります</p> <p>B. でも、羊飼いがムチで猛獣を追い払うように、神さまが助けてくださるのです</p> <p>C. 羊飼いが杖で正しい方向に導くように、神さまは導いてくださいます</p>
III	<p>これからもずっと、神さまが私たちを守り助けてくださいます(5-6)</p> <p>A. 神さまは、敵がいるようなところでも、安心して食事できるようにして下さいます</p> <p>B. 神さまと共にいると、神さまの恵みはいつもいっぱいです</p> <p>C. 私たちはずっと神さまの家族にさせていただけるのです</p>
結論	神さまを信じている人は、乏しいことも恐れることもありません
適用	あなたは、イエスさまを信じていても恐れや心配を持ち続けていませんか？ 確かに「災いを恐れませんが」というのは、災い(事故・病気)やキライなもの(テスト・マラソン大会など)がなくなるわけではありません。でも、神さまがいるからダイジョーブ！と今、信仰告白をしよう！ イエスさまの愛を信頼すれば、何も怖くないよ。未来に起こるかもしれないことを心配したり、自分に足りないものを見てクヨクヨしたりしないで、イエスさまが何とかしてくれるって信じよう！ そうすれば、本当にイエスさまが、ミラクルパワーで、あなたを守り、必要なものはぜんぶ与えてくださいます。神さまを信頼する人には、必ず神さまの祝福があります。
備考	



メッセージアウトライン

日付	2014年2月23日
単元	詩篇と預言者
テーマ	信頼と守り
タイトル	ライオンの穴のダニエル
テキスト	ダニエル書6章
参照箇所	
暗唱聖句	ダニエル6:23bc 「ダニエルは穴から・・・信頼していたからである。」

導入	イスラエルの民がバビロンに強制移住させられていたころのお話です。ダニエルは、バビロンに連れて行かれたユダヤ人のひとりでしたが、知恵があり、謙遜で忠実な人だったので、バビロンの王に信頼され、出世しました。
I	<p>ダニエルは、神さまにも仕事にも忠実な人でした (1-10)</p> <p>A. ダニエルは国の高い地位の仕事に忠実にしていて、何の怠慢も欠点もありませんでした</p> <p>B. 他の大臣たちは、ダニエルをおとしめるために、「王さま意外の神に向かってお祈りする者は、ライオンの穴に入れられる」という法律をつくりました</p> <p>C. ダニエルはそれを知っていましたが、1日に3度、神さまにお祈りするのをやめませんでした</p>
II	<p>ダニエルは、陰謀にはめられ、ライオンの穴に入れられました (11-19)</p> <p>A. 王さまはダニエルを信頼していたので助けようとしたが、法律を変えることはできませんでした</p> <p>B. ダニエルはライオンの穴に投げ込まれ、その出入り口はふさがれました</p> <p>C. 王さまはダニエルのために眠らないで断食をしました</p>
III	<p>ダニエルが神さまを信頼していたので、神さまはダニエルを守られました (20-28)</p> <p>A. 出てきた時、ダニエルには傷ひとつありませんでした。彼が神さまを信頼していたから守られたのです。</p> <p>B. 王さまがダニエルを訴えた者たちを穴に入れると、彼らはライオンにかみ砕かれてしまいました</p> <p>C. 王さまはダニエルを守られた神さまをほめたたえました</p>
結論	ダニエルは、ライオンの穴に入れられても、神さまを信頼していたので、神さまに守られました
適用	1. ダニエルのように、神さまを信頼する人を、神さまは必ず守ってくださいと信じよう。普通に考えたら、ダニエルが助かる確率は0%でした。それでもダニエルは神さまを信頼したのです。2. ダニエルのように、だれに何と言われても、神さまを礼拝することを第1にしよう。あなたは、教会の外でも神さまを第1にできていますか？3. ダニエルのように、忠実で、おともだちから信頼される人になろう。あなたが、神さまに仕えるように、両親や先生に仕えていれば、あなたはみんなから信頼され、祝福されます。
備考	



メッセージアウトライン

日付	2014年3月2日
単元	詩篇と預言者
テーマ	神の召しと愛
タイトル	魚にのみこまれたヨナ
テキスト	ヨナ1章～4章
参照箇所	
暗唱聖句	IIペテロ3:9b

導入	<p>小魚をパクパク食べるのが好きな人はいますか？逆に魚にパクッと飲み込まれたことがある人は・・・？今日は魚にパクッと飲み込まれたヨナさんのお話だよ。</p>
I	<p>神さまはヨナにニネベで預言をする使命を与えられましたが、ヨナは逃げようとしてしました(1章)</p> <p>A. ヨナは神さまから与えられた使命に従うのがいやだったので、船で逃げようとしてしました</p> <p>B. ところが嵐が起こり、船は沈みそうになりました</p> <p>C. ヨナを海に投げ込むと嵐は静まり、ヨナは魚に飲み込まれました。</p>
II	<p>ヨナは神さまがニネベを滅ぼすのをおやめになったことに対して怒りました(2-3章)</p> <p>A. ヨナが神さまに従う決心をすると、神さまは魚に命じてヨナを陸地に吐き出させました</p> <p>B. ニネベの人がヨナの言うことをきいて悔い改めたので、神さまはニネベを滅ぼすことを思い直されました</p> <p>C. ヨナは、悪いニネベの人達が滅ぼされないので不愉快に思い、神さまに対して怒りました</p>
III	<p>神さまは、ヨナに、神さまが人の命を大切に思っておられることを教えられました(4章)</p> <p>A. 神さまがヨナの不機嫌を直そうとしてとうごまを備えられると、ヨナはそれを非常に喜びました</p> <p>B. しかし神さまが虫を備えてとうごまを枯らすと、ヨナはまた怒りました</p> <p>C. 神さまは、ヨナが苦勞もせずに入れたとうごまを惜しむのなら、神さまが大切なニネベの人々が滅ぶのを惜しまないはずがないと言われました</p>
結論	<p>神様はどんな人も悔い改めるように願っておられるのです。</p>
適用	<p>1. 神さまのみことばに素直に従える人になろう。神さまはあなたに特別な計画・使命を与えてくださいます。そのとおりに歩む人になろう。たとえヨナのように失敗しても大丈夫だよ。みこころに従って歩む人を、神さまは必ず守ってくださいます。2. 神さまは、どんな人でも悔い改めて救われることを望んでおられます。神さまにとって、ひとりひとりの命が高価で尊いのです。あなたも、そのような神さまの愛の目線でお友だちを見れるようになる。それが宣教のスタートです。神さまが、どんな人でも救われてほしいと願っているから、私たちはその愛を伝えるのです。神さまの愛に感謝し、ヨナのように自分のことばかり考えるのはやめよう。</p>
備考	

